

野呂 充

高等司法研究科・教授

[研究]

公刊物としては、『明解行政手続の手引』(加除式)の新規項目の執筆にとどまった。曾和俊文教授退職記念論文集に寄稿する論文を執筆し、2021年6月に公開予定である。

[教育]

春～夏学期に、法科大学院の「行政法応用2E・F」、「公法総合演習」および特殊講義A「政策実践と法」(法学研究科と共同開講)を担当した。秋～冬学期に、法科大学院の「行政法基礎」および「公法訴訟」を担当した。

法科大学院生向けの教材として、『事例研究行政法』(日本評論社)の改訂作業を編者の一人として進めた(2021年度刊行予定)。

[管理運営]

学内委員等として、法務室員、学生生活委員会委員、情報公開・個人情報保護委員会委員、社会技術共創研究センター兼任教員を務めた。

部内委員等として、運営委員、計画室員、学習サポート委員長、評価室員、法学会運営委員を務めた。

[社会貢献]

・学会、学術関係では、日本学術会議連携会員、日本地方自治学会理事、日本公法学会総会テーマ企画委員を務めた。

・国の委員等として、令和2年度・3年度国家公務員採用総合職試験専門試験(記述式)(行政、法律)試験専門委員を務めた。

・地方公共団体の委員等として、大阪府収用委員会会長、吹田市公平委員会委員長、大阪府景観審議会委員、大阪市個人情報保護審議会委員(第1部会長)、大阪広域環境施設組合個人情報保護審査会会長、大阪広域水道企業団個人情報保護審議会会長などを務めた。

・公務員研修講師を務めた(山口県ひとづくり財団、奈良市)。

・法実務に関わるものとして、近畿弁護士会連合会弁護士任官適格者選考委員会委員を務めた。また、行政訴訟に係る意見書を原告側代理人の依頼により執筆し、大阪地方裁判所に提出した。